

会 議 録

会議名 (審議会等名)		平成30年度相模原市総合計画審議会 第1回進行管理部会				
事務局 (担当課)		企画政策課 電話042-769-8203(直通)				
開催日時		平成30年9月28日(金) 18時00分～19時10分				
開催場所		相模原市役所 本庁舎本館2階 第1特別会議室				
出席者	委員	9人(別紙のとおり)				
	その他	0人				
	事務局	5人 (企画政策課長 他4人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0名
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		開会 1 議事 (1) 施策の実施状況に関する建議書(案)について (2) その他 閉会				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり

(委員の発言、 会長の発言、 事務局の発言)

開会 椎橋企画政策課長

1 議事

吉田会長の進行により議事に入った。

(1) 施策の実施状況に関する建議書 (案) について

本日の議事 (1) 「総合計画進行管理の2次評価案等について」事務局から説明願いたい。

(事務局より資料の説明が行われた。)

施策26「資源循環型社会の形成」は、業績評価指標の「中小事業所の個別訪問指導件数」がC評価からA評価に改善しているものの、他の指標に変化がなく、まだまだ改善の余地があると考え、総合評価は昨年度の1次評価と同様、B評価が適当であるとする。

指標の達成度を考えると、総合評価はA評価が妥当であるとする。B評価となっている指標については改善策を検討するよう指摘した上で、総合評価をA評価としてはどうか。

また、全般的に設定している指標が適正でないものが見受けられるため、次期総合計画で改善を図るよう、建議書において指摘しておく必要がある。

- 施策48「皆で担うまちづくりの推進」、施策6「高齢者の社会参加の推進」、施策18「生涯学習の振興」について、市では3つの市民向けの大学を、それぞれの目的により開校していると思うが、市と大学の包括連携協定に基づき市民が大学の授業に参加する公開授業などの取組もあり、重複しているように感じる。こうした現状も鑑みて、統合だけでなく廃止も含めた再検討が必要ではないか。

今後、一層厳しくなる財政状況を鑑みると、市内にある大学など地域資源を最大限活用していくことで、効率的な行政運営に繋がると思うので、是非検討をしていただきたい。

- 以前、「建議書」という言葉が、市民にとって分かりにくいのではないかと
いう議論があったが、その後検討がされたのか。

従前までの経過や建議書の内容等も考慮すると、現総合計画の進行管理においては「建議書」のままが望ましいと考える。次期総合計画において、指標や進行管理の方法などを事務局で検討いただき、その上で、市民に分かりやすく、望ましい名称にしていきたいと思います。

- 施策28「水源環境の保全・再生」と施策31「快適な都市空間の創造」にはD評価の指標があるため、指摘事項をもっと明確に記載する方が望ましい。また、各施策の中で、指摘事項と良い評価をしている事項が明確に分かるように書き分けるか、D評価になったものと良い評価になった事項を別に一覧にするなど、所管課や市民が見た際に分かりやすい体裁に整えていきたいと思います。

- 毎回未達成の指標もあり、真剣に改善に取り組んでいるのか疑問に感じる施策もある。所管課において、現年踏襲ではなく、原因分析をしっかりと行い、改善に向けた取組を進めていただくよう、記載を追加していきたいと思います。

建議書の内容に、より実効性を持たせるためには、予算や管理職の人事評価へ反映するスキームを作ることが有効であると考えため、建議書の総括評価の中で、そういった記載をしていきたいと思います。

- かねてからこの審議会において、部局横断的な連携の必要性について指摘しているが、どのようにしたらそのような取組が推進されていくのか。

国の省庁ごとに業務が市町村に下りてきているため、市町村において縦割り行政から脱却するのは難しさがあるが、まずは職員の意識を変えていくことが必要であると考え。そうした意味では、この審議会において度々指摘をしてきたことにより、少しずつそうした意識が根付いてきていると感じている。

市の最近の事例としては、こども・若者未来局が新設され、子供の成長という同じ目標の下、教育局とともに局横断的な取組を進めている。次期総合計画では、少子化対策など局横断的なプロジェクトを設け、同じ目標を共有し、事業を進めていくような取組を検討していきたいと考えている。

- 近隣他市では、目の色を変えて移住促進対策を行っている。市においても危機感を持ち、そうした政策を実施していただきたい。
- 総合評価自体は問題ないと思うが、修正した指摘事項案を確認した上で、再度判断すべきと思う。

(2) その他

議事 (2) 「その他」について事務局から説明願いたい。

(事務局より今後のスケジュール等について説明が行われた。)

他に意見等がないようなので、本日の議事は終了とする。

閉会 椎橋企画政策課長

以 上

相模原市総合計画審議会進行管理部会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	荒井 容子	法政大学社会学部社会学科		出席
2	大谷 聡穂	公募		出席
3	金森 剛	相模女子大学人間社会学部 社会マネジメント学科	副会長	出席
4	栗田 愛子	公募		出席
5	高田 泉	公募		出席
6	中田 恭子	青山学院大学理工学部化学・生命 科学科		欠席
7	長野 基	首都大学東京都市環境学部 都市政策科学科		出席
8	西田 恵一郎	和泉短期大学児童福祉学科		出席
9	林 佳美	公募		出席
10	吉田 民雄	総合政策プランナー	会 長	出席